

古代蓮の里



古代蓮会館

園内にそびえたつタワーが目印の古代蓮会館。
館内は、展示室、展望室、休憩所、研修室の4つに分かれています。
「見て、触れて、聴いて」楽しみながら自然を学習することができます。

展示室
行田の自然や古代蓮を中心に、ジオラマや映像などの展示を通じて楽しみながら学習できます。

- 行田の自然ジオラマ展示室
- 蓮の観察コーナー
- 古代蓮のレプリカ展示
- 蓮の文化誌コーナー
- 大画面映像コーナー

展望室
高さ50mの展望室は、行田の自然環境や関東平野を取り囲む山並みなどの大パノラマを楽しむことができます。天気の良い時は東京都内まで見渡すことができます。

古代蓮会館 入館料

	個人	団体(20名以上)
大人(高校生以上)	400円	1人につき320円
小人(小・中学生)	200円	1人につき160円

※障害者手帳を提示した方およびその介護者1名は入館料が半額となります。

古代蓮会館 研修室利用料(9:00~12:30まで・13:00~16:30まで)

	半日	1日
工作室 (100名)	市内 2,620円 市外 3,930円	市内 5,240円 市外 7,860円
和室 (50名)	市内 1,380円 市外 2,070円	市内 2,760円 市外 4,140円

研修室
▶ 工作室
▶ 和室(30畳)
研修や講演など多目的な利用ができ、推進講座などを行っています。

売店
営業時間/9:00~16:00(通常期)
7:00~16:00(蓮の開花期間)
古代蓮の里オリジナルグッズをはじめ、行田市の名産品、農産物等を販売しています。お弁当や行田のB級グルメ等の軽食もご賞味ください!

うどん店
営業時間/11:00~14:00(通常期)
9:00~14:00(蓮の開花期間)
行田地場産の小麦を使ったうどんです。小麦粉の風味をお楽しみください。



- 車をご利用の場合**
- 東北自動車道…羽生I.Cより約12km(約25分)
加須I.Cより約14km(約30分)
 - 関越自動車道…東松山I.Cより約18km(約40分)
花園I.Cより約32km(約60分)
 - 圏央道………白岡菖蒲I.Cより約18km(約35分)
- 電車をご利用の場合**
- JR高崎線
行田駅から市内循環バス(観光拠点循環コース)
 - 秩父鉄道
行田市駅から市内循環バス(東循環コース右回り)
※市内循環バス→毎日運行(年末年始除く)「古代蓮の里」下車

駐車場(普通自動車490台/中・大型自動車8台)

利用料金	普通自動車(10人乗り以下)	中・大型自動車
有料期間:6月~8月	500円(1台あたり)	1,500円(1台あたり)

営業時間のご案内 ※営業時間及び休業日は変更になる場合があります。

古代蓮の里	通常期		蓮の開花期間 (6月中旬~8月上旬)	
	営業時間	休業日	営業時間	休業日
公園	終日	なし	終日	
古代蓮会館	9:00~16:30 (受付16:00まで)	月曜日(祝日は翌日) 祝日の翌日 (土・日・祝日の場合は翌日)	7:00~16:30 (受付16:00まで)	なし
売店	9:00~16:00	年末年始	7:00~16:00	
うどん店	11:00~14:00	※うどん店は月曜・火曜日(祝日は翌日)	9:00~14:00	

お問い合わせ

古代蓮会館

(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
古代蓮の里事業部

〒361-0024 埼玉県行田市小針2375番地1
TEL:048-559-0770 FAX:048-559-0784
<https://www.ikiiki-zaidan.or.jp/kodaihasu/>

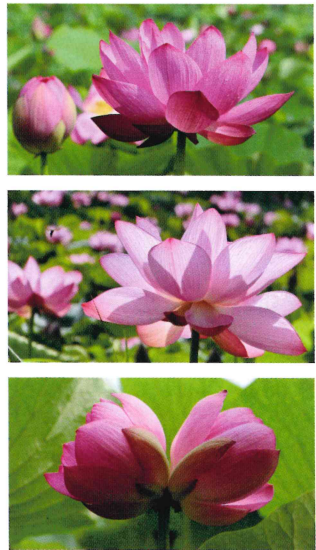
会館や園内の情報は
Twitter Instagram



行田蓮 (古代蓮)

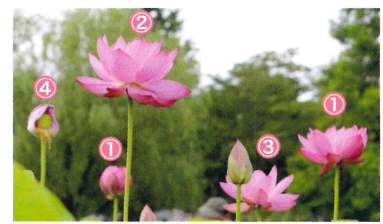
行田の地で眠りから覚めた『行田蓮』
花ひとつひとつの神秘的な美しさと、潔さに感動

行田市の天然記念物に指定されている「行田蓮」(古代蓮)は原始的な形態を持つ1400年～3000年前の蓮であるとされています。古代蓮の里にほど近い公共施設建設工事の際に、偶然出土した種子が自然発芽し、池に開花しているのが発見されました。地中深く眠っていた多くの蓮の実が出土し、自然発芽して一斉に開花した事は極めて珍しいことといわれています。古代蓮の里では、行田市のシンボルともなっている古代蓮を育てており、可憐な古えの花をお楽しみいただけます。6月中旬から8月上旬にかけて濃いピンクの花が、蓮池一面に咲きます。蓮の花は午前中が見頃です。



蓮の花の命 (4日間)

- ①1日目 開花初日は午前6時頃から花弁が開きはじめ、3～4cmほど開いたのち、8時頃にはつぼみの状態に戻ります。
- ②2日目 午前7～9時頃には満開になります。花は最も美しい時を迎え、優しい香りが漂います。そしてまた、つぼみの状態に戻ります。
- ③3日目 2日目と同じ経過をたどり、最大に開きます。受粉するためしべは黒っぽく変化し、花の色が退色します。昼頃には閉じ始め、閉じかけたまま夜を迎えます。
- ④4日目 7時頃には完全に開きます。早いものでは8時頃から散り始め、昼には全ての花弁が散っています。



園内のご案内

公園の面積は14ヘクタール。樹木や水生植物、草花など自然がいっぱいです。大人から子どもまで、1日楽しく過ごせる「古代蓮の里」は、蓮の花のシーズンはもちろん、四季を通して楽しめる見どころ満載の公園です。



古代蓮の里 ～42種 花蓮一覽～

